

●提案の主旨について

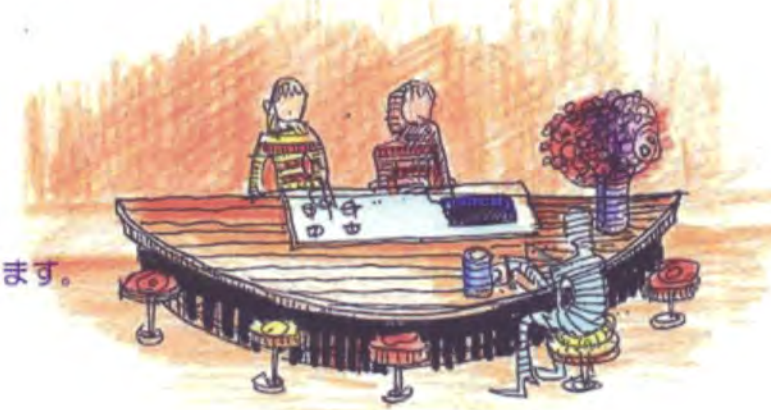
- ・現在のわれわれは、解決が困難で厳しい多様な現実と直面しています。社会保険の維持が困難、年金の資金源の確保、介護における、高齢者の医療問題、生産人口の減少問題と、精神的な疾病の増大なのです。
- ・その原因を、少子高齢化などによる社会の変化、価値観の多様化と複雑化、そして経済の発達と文化の繁栄により、人々の間に経済的かつ人格的な格差が生じ、学歴の差などが生まれたため必然的に派生したと、多くの人は考えています。
- ・しかし、大きな社会の流れに原因があり、個人の力では何も解決できないと決め付けたことが、その現象を複雑にし、かつ解決を困難にした主たる原因ではないのかも考えられます。
- ・社会の大きな流れや変化を個人の力だけでは変えることはできません。多様な要因のために必然的に発生した現象ですから、
- ・しかし、社会を構成しているのは個人です。その構成員の個人ひとりひとりが、各自どのような生き方をして生きていくのかで、社会状況と現実を変化させることができるかも知っています。そのことを求めて【みんなのおうち】を提案し、課題の解決の一助にしたいのです。
- ・人間は皆、生きてきた以上、幸せと感じられる人生を常に求めます。誠実に毎日毎日を地道に生き、貧乏・病気・不幸などの辛く厳しい現実に対しても、身を伏せて、我慢して、そして乗り越えて生きています。そのささやかな幸せを求め続けるのが、人の一生だとも考えています
- ・しかし、一人で生きるのは、辛く、寂しく、厳しいです。人は仲間や困った時に支えてくれる人々を常に求めます。その仲間、友人、相談者などと共に、自分は一人ではないのだと安心できる場所が必要になります。それが【みんなのおうち】なのです。
- ・誠実に、実直に、我慢強く生き続ける人のために【みんなのおうち】を提案いたしました。生きる夢を求め続けてですが。

●今回の提案および家族構成

- ・1階の居間・食事室・台所をワンルームに改修し☆みんなの部屋☆を計画しました。どなたでも誰でも、全ての人が喜んで参加できる雰囲気です。
- ・簡単な料理が出せるカウンター組み込みの流しやレンジを設置します。冷蔵庫やその他備品、什器も整理して準備します。
- ・どなたでも参加でき、一緒に話し、お茶を飲み、また来たいと感じられるくつろげる空間でまとめます。
- ・音響装置や映像装置も設備します。時々パーティーや食事を開きます。
- ・相談相手やカウンセラーは、外部のNPOや市役所の職員にも応援をお願いしますが、常時は家主さんの夫と妻が担当します。
- ・人間の生活に起こりうるすべての問題や、課題や、悩みなどをすべてを気持ちよく話し合う場としたいのです。会話ではなく対話ですが、維持するための費用、必要経費は公共の補助金と参加者の低額の寄付と地元のお店や企業の応援で賄います。
- ・和室(1)を事務所と相談室に改修します。他の方に聞かれたくない相談などは、この部屋を使用し対応します。
- ・事務機器を設置し、活動状態を記録し、他の同じ組織やNPOと活動の連携も考えます。記録は保存し、経理その他の明確化を意図します。
- ・家族は2人です。子供は1人ですが今は独立して、名古屋に住んでいます。家族は2階で居住します。
- ・夫は元市役所福祉関係の部長で、現在75歳。地域のボランティア担当。【みんなのおうち】常勤カウンセラー。
- ・妻は県養護施設の管理職のOB。現在69歳。【みんなのおうち】の常勤カウンセラーです。
- ・常時は2人で【みんなのおうち】を運営します。時々娘が応援に来ます。

●計画概要について

- ・ニュータウン全体と周囲の環境の調和を求め、南側と玄関周りに木製のポーチを設置します。
- ・南側に家庭菜園と花壇を設置します。桜の大木を1本植えます。
- ・外部空間と内部空間の連携、流動化を意図し、たおやかな空間を求めます。
- ・バリアフリー化を求め、玄関部分にスロープを設け、高齢者や障がい者に対して配慮をします。
- ・室内の床は原則フラットで、歩行者用の横型手すりを設け、出入り部分には縦型の手すりを設けます。
- ・省エネ化を図ります。照明はLED照明にします。
- ・サッシュとガラスは、断熱性能のレベルアップを図るために更新します。
- ・自然光と自然の風を取り入れ、自然との調和を図ります。
- ・屋上に太陽光パネルを設置し、ガス、水道、電気は省エネ機器に更新します。



●計画内容について

- みんなの部屋・・・1階南側居間・食事室・台所をワンルームに改修します。
- ・床はフローリングで床暖房付です。暖冷房は電気の空調機で対応します。
 - ・壁と天井は、ボード下地ビニルクロス貼で、定期的な張替えです。
 - ・流し台レンジ組み込みカウンターをメインに設置し、各自自由に常時お茶が飲めるようにします。
 - ・簡単な料理も各自で作れるような、設備を設置します。
 - ・ベンチやイスをフリーに配置し、自由に相談ができる雰囲気を作ります。
 - ・ユニバーサルデザインで対応します。

- 事務室・相談室・・・1階和室(1)を改修します。
- ・床はカーペット敷きとして、北側ゆえ温かい雰囲気求めます。床暖房付です。
 - ・個人的な相談はこの部屋で、プライバシーを守りながら行います。
 - ・壁と天井は、ボード下地にビニルクロスの模様入り貼。腰壁は木製とします。
 - ・出入口は遮音のために木製ドアです。
 - ・応接セットと事務用の机、書類と書籍の収納棚を設置します。
 - ・暖冷房は、電気による空調機です。

2人の個室・・・2階洋室と和室を改修します。

- ・ワンルーム形式で、食堂を挟んで両側に夫と妻の個室を設けます。
- ・家具や備品は全て移動可能なシステムとし、模様替えを常時可能にします。
- ・南側のバルコニーで食事やお茶ができるように計画します。
- ・ドアはありません。プライバシーはお互いの心の中で察することにより確保します。
- ・床はフローリング、壁と天井はボード下地ビニルクロス貼で、モノトーンの空間です。
- ・暖冷房は、電気の空調機によります。

階段・・・現状の位置で現在の階段を再使用し、仕上材を更新します。

- ・可能な範囲でバリアフリー化を実施します。
- ・段板は木製とし、すべらない加工をします。
- ・2階より光を取り入れ、開放的な階段にします。

●工事費の概算について

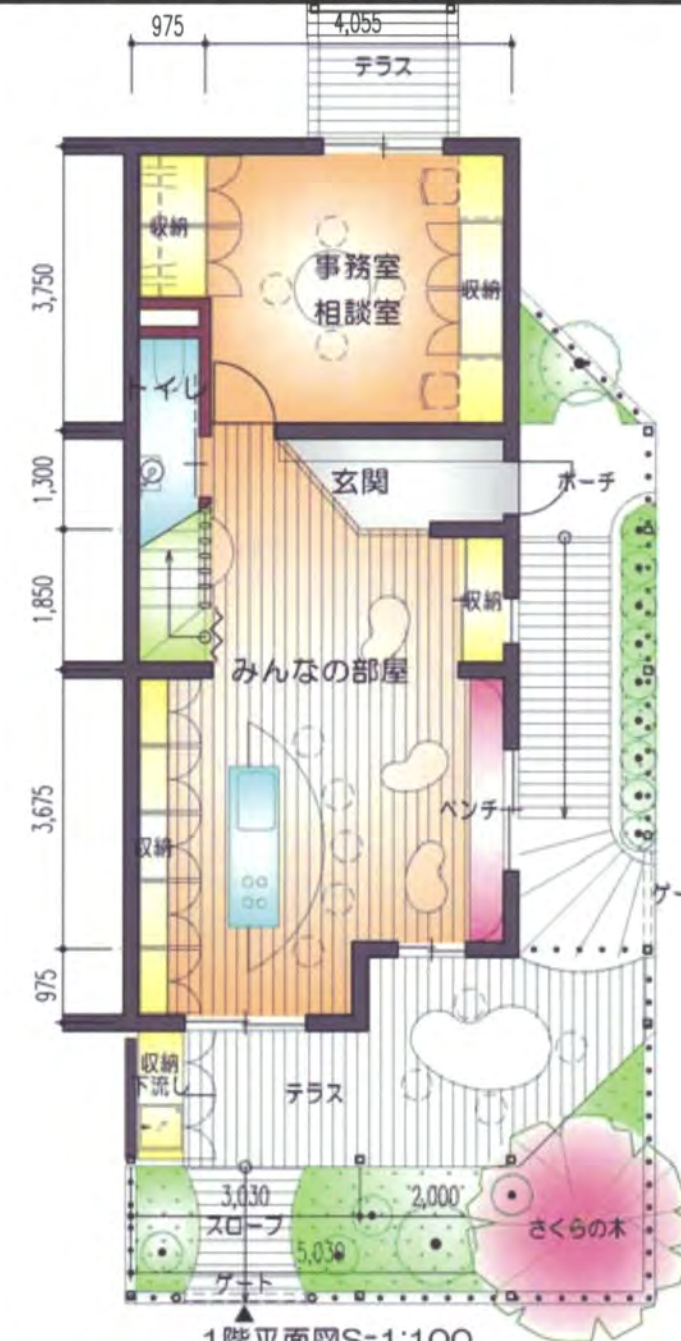
- ・概算の工事費は、¥1,800万とします。(諸経費と仮設の費用は含むが税は別です。)
- ・建築：¥1,000万 空調衛生設備：¥560万 電気設備：¥120万
- ・外構：¥120万
- ・(リノベーションや改修の工事費は実施設計による算定でない概算になります。)

▼対象住宅B (既存)

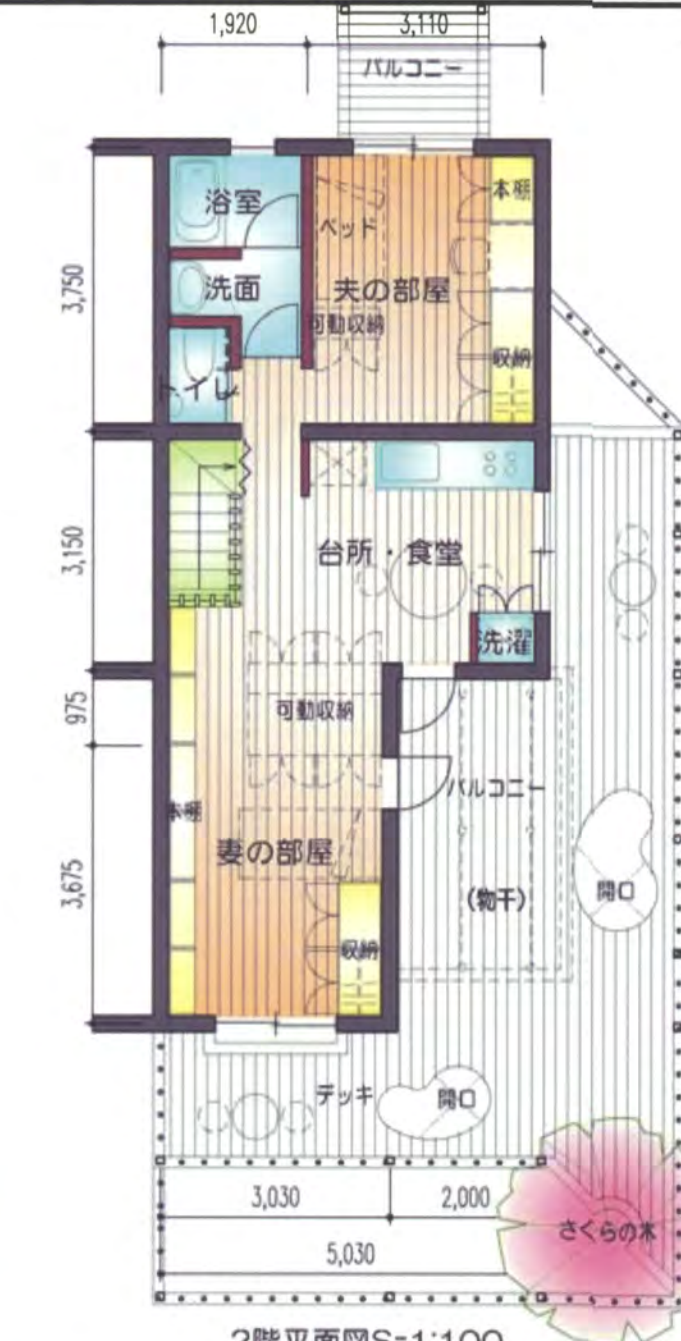
所在地：愛知県春日井市石尾台
 構造・階数：RC (タウンハウス) 2階建て
 専有面積：1階：52.40㎡
 2階：46.33㎡
 延床面積：98.73㎡
 建築年：昭和55年(1980年)



対象住宅B (既存外観写真)



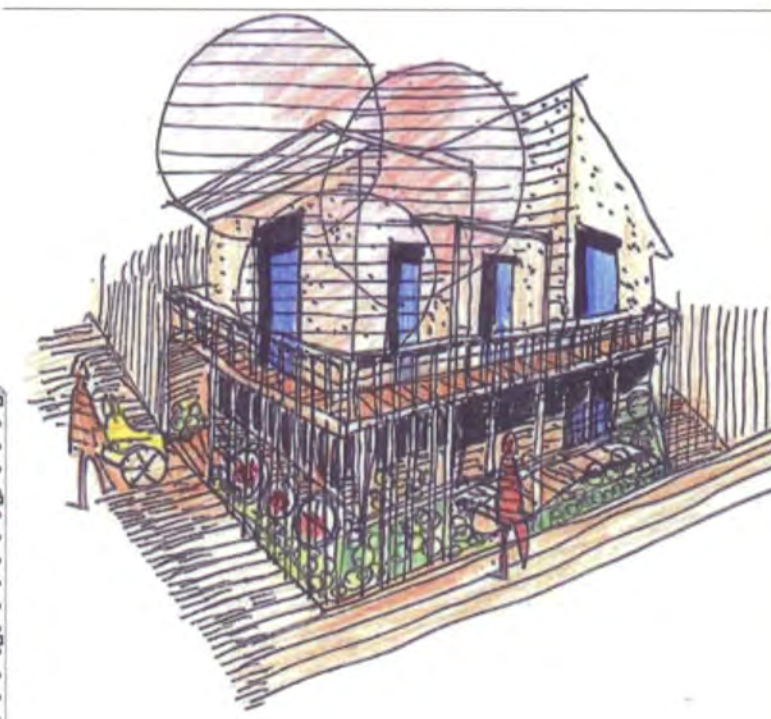
1階平面図S=1:100



2階平面図S=1:100



断面スケッチ



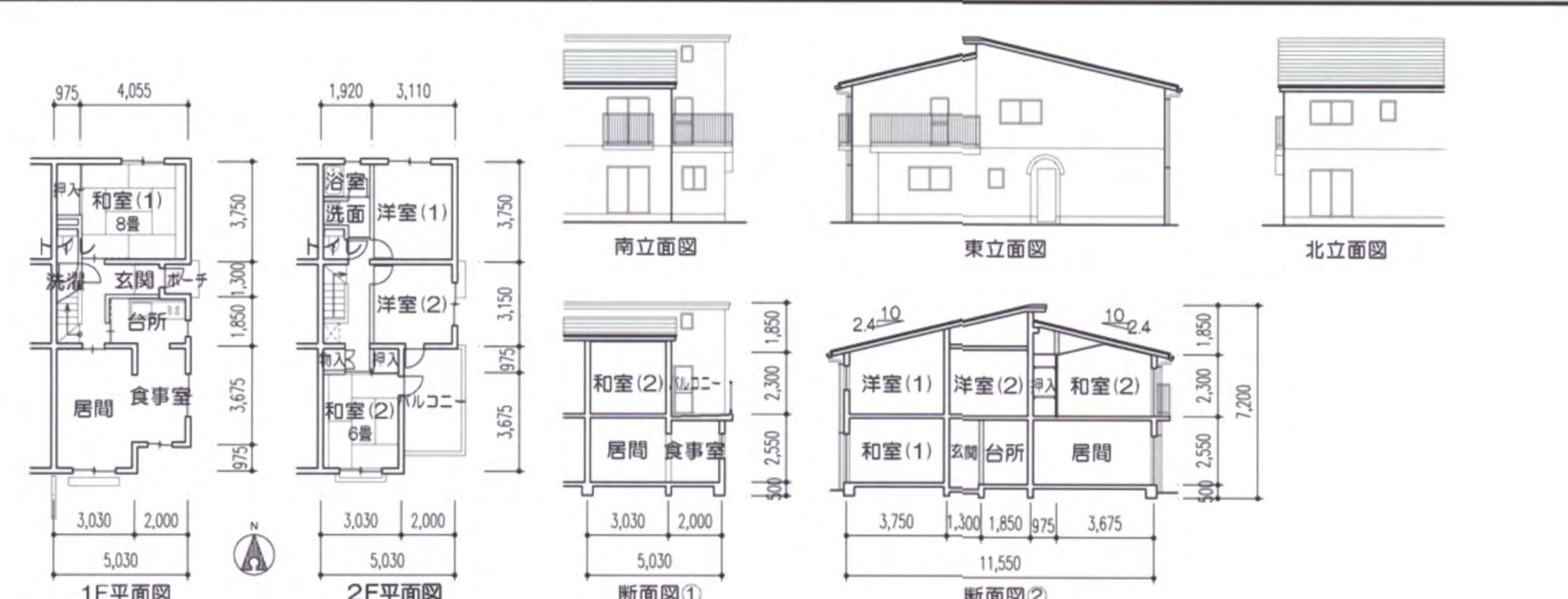
外観イメージ



南立面イメージ



みんなの部屋



対象住宅B (既存)